

防災講座

ご近所力で防災

11/25(土)

午後2時

～4時

テーマ

令和元年東日本台風（台風19号）の被害における住民活動支援とご近所力

講師

井出 繁 氏

～社会福祉法人八王子市社会福祉協議会
市民力支援課長～



佐戸 博 氏

～元 浅川地区町会連合会 会長～

場所

小平市福社会館 3階 第1集会室

(小平市学園東町1-19-13)

対象

市内在住、在勤、在学の方

定員

会場、オンライン 各50人（先着順）

申込み

11月1日（水）から17日（金）までに、下記の問合せ先へ電話、またはホームページへ

問合せ

社会福祉法人小平市社会福祉協議会

こだいらボランティアセンター

（月～金、第2・第4土、午前8時30分～午後5時）

電話 042-346-1424

オンラインでの参加もできます。
オンライン参加の方は必ずHPからお申込みください。



11月1日から
受付開始

令和元年東日本台風（台風第19号）

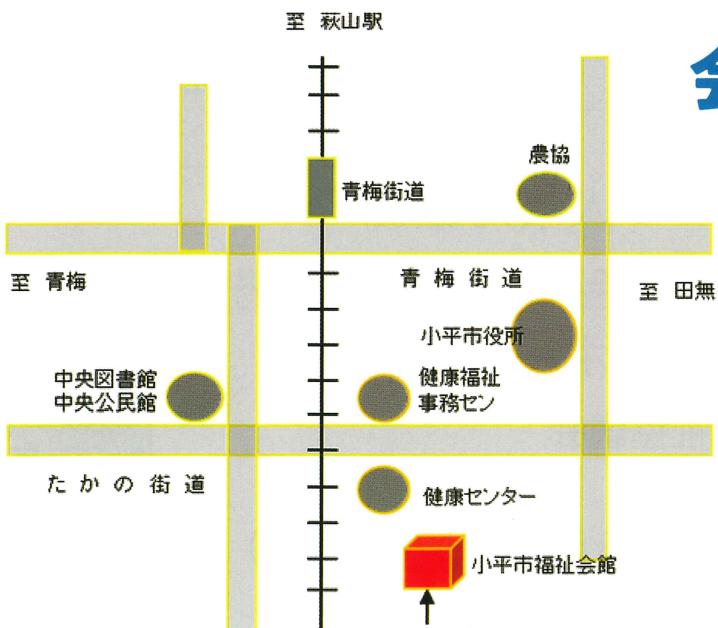
令和元年10月6日に南鳥島近海で発生した令和元年東日本台風は、大型で強い勢力で伊豆半島に上陸し、特に静岡県や新潟県、関東甲信地方、東北地方の多くの地点で記録的な大雨となりました。広い範囲で河川の氾濫が相次いだほか、浸水害、土砂災害等が発生し、死者91名、行方不明者3名、重傷者42名、軽傷者334名となりました。住家被害については、全壊が3,273棟、半壊・一部損壊が63,743棟、浸水が29,556棟でした。

また、停電や断水が相次ぎ、ライフラインにも大きな被害が生じ、鉄道の運休等の交通障害が発生したとともに、道路の損壊や道路への土砂の流入、橋梁の流出などにより多数の孤立地域が発生し、住民生活に大きな支障が生じ、農林漁業等の経済活動にも大きな影響を及ぼしました。

被災各地では、社会福祉協議会による災害ボランティアセンター（災害VC）が立ち上げられ、東日本の14都県110市区町村における災害VC等を通じ、災害ボランティアの受け入れが行われ、累計約19万7千人が対応にあたりました。家屋内からの泥だしや家具の片づけ等の作業、地域支え合い活動等（高齢者・障害者等の見守り、サロン交流会の開催、子どもの遊び場開設など）が実施されるなど、地域の実情に応じた被災者支援活動等が展開されました。

参考；令和2年版防災白書（内閣府）

八王子市では浅川地区や恩方地区を中心に多くの浸水被害が発生しました。八王子市社会福祉協議会は災害VCを立ち上げ、市民をはじめ関係機関・団体と連携しながら、支援活動を実施。「顔の見える関係づくり」が災害時に強い地域を生むことを目の当たりにして、日常の地域での助けあい・支えあいを進めています。



会場MAP

